

平成30年度

九州工業大学免許法認定公開講座

「情報」受講生募集案内

九州工業大学では、教育職員免許法第6条別表第4号および教育職員免許法施行規則第39条(第43条の5)の規定による免許法認定公開講座を開講します。

高等学校教諭一種免許状または専修免許状を有する者は、高等学校教諭一種免許状(教科「情報」)を取得するために必要な単位を修得することができます。

※ただし、2年間を通したカリキュラムとなっているため、免許状の授与資格を取得するために必要な単位を揃えるには、2年間受講する必要があります。

開設科目等

開設科目名 (授業科目)	授与 単位	日数	受講料	受講定員	備考
計算機システム	2	4日間	10,200円	30人	
プログラミング ^(注1)	2	4日間	12,200円	30人	実習有
情報倫理	2	4日間	10,200円	30人	
情報社会と教育	2	4日間	10,200円	30人	
コンピュータグラフィックス	2	4日間	12,200円	30人	実習有
情報ネットワーク	2	4日間	12,200円	30人	実習有
情報職業論	2	4日間	10,200円	30人	
教科教育法(情報) I	2	4日間	10,200円	30人	

(注1)「情報リテラシー(計算機・ネットワークの使用法などの基礎的知識)」の内容を前提に授業を進めます。

希望者は、別途開講されます情報教育支援士養成講座の「情報リテラシー」、「プログラミング入門Ⅰ」及び「プログラミング入門Ⅱ」(1科目受講料9,800円)を事前に受講することが可能です。

開催場所

- 九州工業大学飯塚キャンパス(福岡県飯塚市川津680-4)
- 九州工業大学サテライト福岡天神(福岡市中央区天神1-7-11 イムズビル11階)
(飯塚キャンパス, サテライト連絡先:0948-29-7500 九州工業大学情報工学部総務係)
※2つの会場をネットワークで中継します。

受講資格

高一種(情報): 他教科の高等学校教諭一種免許状又は専修免許状を有する者

申し込み・問い合わせ先：九州工業大学情報工学部教務係
〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4
TEL:0948-29-7512 FAX:0948-29-7517
E-Mail:jho-kyoumu@jimu.kyutech.ac.jp

講習料等必要経費

- 各コースの講習料に別途、振込手数料がかかります。
- 開設科目によっては、テキスト代が必要になる場合があります。(抽選結果連絡時にご連絡します。)

申し込み方法

○申込みは、平成30年2月19日(月)～ 4月20日(金)消印有効で郵送にて受け付けます。

○申込み先は、九州工業大学情報工学部教務係です。

○下記の必要書類を揃えて、郵送にてお申込み下さい。なお、書類に不備がある場合は抽選対象と
ならない場合がありますので、ご了承下さい。

- ①受講申込書(必要事項の記入を済ませておいて下さい。)
- ②高等学校教諭一種免許状又は専修免許状のコピー(両面の場合は両面ともお願いします。)

○申込み多数の場合は抽選となりますので、ご了承下さい。なお、当選者には講習料振込用紙を発送
しますので、現金書留等による事前の納付は絶対に行わないで下さい。

○電話等による抽選結果の問い合わせには応じられませんので、ご注意願います。

受講申込書

教科:「情報」

写真

(6ヶ月以内のもの)

受付番号	※					
フリガナ						
氏名		性別	男・女	生年月日	昭和 平成	年 月 日
E-mail アドレス	(自宅・勤務先・携帯)					
フリガナ						
住所	〒					
	電話 ()					携帯
勤務先 役職						
勤務先 所在地	〒					
	電話 ()					
受講申込欄 (高一種)						
No.	開設科目(授業科目)	受講希望	受講金額	備 考		
0	情報リテラシー		9,800円			
0	プログラミング入門Ⅰ		9,800円			
0	プログラミング入門Ⅱ					
1	計算機システム		10,200円			
2	プログラミング(注1)		12,200円			
3	情報倫理		10,200円			
4	情報社会と教育		10,200円			
5	コンピュータグラフィックス		12,200円			
6	情報ネットワーク		12,200円			
7	情報職業論		10,200円			
8	教科教育法(情報)Ⅰ		10,200円			
合 計 金 額			円	希望会場 飯塚・福岡・どちらでも可 ※いずれかに○をお願いします。		

※ No.0の「情報リテラシー」、「プログラミング入門Ⅰ」、「プログラミング入門Ⅱ」は、情報教育支援士養成講座開講分であり、「プログラミング」の受講に必要な基礎的知識を履修できます。

各開設科目の概要について

科目区分	開設科目	科目の概要
コンピュータ及び情報処理 (実習を含む。)	計算機システム	計算システムならびに計算機アーキテクチャの基本概念を習得させることをその目的として、計算機システムの基本構成・機能およびその機能の実現方法等について解説する。
	プログラミング	授業の前半は、C言語を用いたプログラム作成技術の習得を目的とする。後半は、アルゴリズムの評価方法や基本的なデータ構造・アルゴリズムについて学習し、効率の良いソフトウェア作成技術の習得を目的とする。 ※前提知識・・・計算機リテラシー(計算機・ネットワークの使用法などの基礎的知識)【希望者は、別途開講される「情報リテラシー」及び「プログラミング入門Ⅰ・Ⅱ」の受講が可能】
情報社会及び情報倫理	情報倫理	高度情報社会における情報の恩恵(光)と問題(影)について、事例を示しながら解説する。また、その情報社会の光と影について適切に対応する知識や技術、態度を習得するための演習を行う。
	情報社会と教育	情報社会の構造と特質の理解に基づいて、情報化がもたらす社会構造の変化、及び情報技術の革新がもたらす社会的影響について講義する。また、情報社会の諸課題を解決する情報技術と求められる倫理観についても言及する。さらに、情報社会における教育の変化や情報化について教えるとともに、情報教育や情報セキュリティ確保など教育の情報化におけるICT支援の内容や方法についても扱う。
マルチメディア表現及び技術 (実習を含む。)	コンピュータグラフィックス	近年、出版・映画・コンピュータゲームなど、さまざまな分野でコンピュータグラフィックス技術が使用されている。本講義では、コンピュータグラフィックス技術の概要について学習する。また、画像処理演習、及び、3次元グラフィックス演習を行い、C言語を使用してプログラムを作成する。講義・演習の両方を通じて、コンピュータグラフィックスの仕組みを理解するとともに、プログラミングの技術も深めることを目標とする。
情報通信ネットワーク (実習を含む。)	情報ネットワーク	毎日使うウェブ/メールの仕組みや、自分でネットワークを組む際の注意点を、複数のパソコンを結ぶことを目標に学ぶ。範囲は基本から無線LANの設定までで、パソコンに付属のネットワークコマンドの実習も行う。
情報と職業	情報職業論	もろもろの情報化社会における職業、労働の有り様について、現実の企業社会で進展している情報化の現局面をふまえて分析していくなかで、将来の生き方や自律した職業生活のあり方、職業観、労働観について検討する。
教育課程及び指導法に関する科目	教科教育法(情報)Ⅰ	高等学校に普通教科「情報」と専門教科「情報」が設置され、情報化社会で必要な情報活用の実践力や科学的な理解、情報社会に参画する態度の育成が求められている。そのため、この科目では、教科「情報」の授業に焦点を当て、授業計画、授業環境の整備、学習評価、教材開発、指導案の作成、授業実践の方法等の講義を行い、模擬授業も実施し、評価・改善して教科「情報」を担当する教師としての実践的な力量の形成を目指す。

* 申込注意事項 *

単位の授与

試験、レポート等による成績評価で合格と判定された場合に単位を授与します。
また、各科目とも総授業時間数の5分の4以上の出席が求められます。
なお、大学の通常講義と同じですので、不合格になることもあります。

申込書記入上の注意

1. 申込書は楷書でご記入下さい。
2. 受講を希望する開設科目(授業科目)右側の受講希望欄に、○印を付して下さい。
3. ○印の付した受講金額の合計を合計金額欄に記入して下さい。
4. ※欄は記入しないで下さい。
5. 申込みは、郵送でお願いします。(持ち込み可)
申込み多数の場合は、抽選となります。ただし、書類に不備がある場合は抽選対象と
ならない場合があります。
6. 抽選の結果は後日連絡します。
なお、電話等による抽選結果の問い合わせには応じられません。また、講習料は抽選
結果連絡時に振込方法をお知らせしますので、現金書留等による事前の納付は絶対
に行わないで下さい。
7. 必要書類は、下記のとおりです。
 - ① 受講申込書(必要事項の記入を済ませておいて下さい)
 - ② 高等学校教諭一種免許状又は専修免許状のコピー(両面の場合は両面ともお願い
します。)

お問い合わせの前に

下記ホームページをご参照下さい。

<http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/supporter/josi/license-law/>